

# 令和7年度国内肥料資源の利用拡大 セミナー及び情報交換会 (参加者・出展者募集中！)

我が国の肥料は、その原料の多くを海外に依存していることから、国際市況や原料産出国の輸出に係る動向の影響を強く受けざるを得ない状況にあり、肥料に関するコストもこれらの情勢に左右される傾向にあります。肥料を生産現場に安定的に供給していくため、また、農業生産にかかる経営コストの安定化を図るためには、海外からの輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を活用した肥料への転換を進め、肥料製造事業者、肥料供給事業者、肥料利用者が連携して、これらの肥料やその原料の供給又は利用を拡大していく必要があります。

このため、「国内肥料資源の利用拡大セミナー及び情報交換会」を開催し、肥料関係事業者による国内肥料資源を活用した取組等を紹介するセミナー及び肥料関係事業者間の連携づくりや情報交換を行います。

●日時：令和8年1月30日(金曜日) 13時30分～16時30分

●場所：大阪合同庁舎1号館 第1別館 2階 大会議室

(住所：大阪府中央区大手前1丁目5-44)

●開催方法：会場開催(100名)、オンライン開催(セミナーのみ100名)

## ●開催内容

### (1)セミナー(13時30分～15時)

#### ア. 国内肥料資源に関する研究者からの情報提供

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門

高度飼養技術研究領域スマート畜産施設グループ上級研究員 小島 陽一郎 氏

「地域資源を活用する堆肥処理技術の現状と方向性(仮)」

#### イ. 肥料関係事業者の取組に関する事例発表

・築野食品工業株式会社 研究開発本部企画開発部3部次長 中村紀夫氏

『米ぬかの高度有効利用のうち「ファインケミカル事業(肥料)」について』

・六甲バター株式会社 事業開発部 事業企画チーム 安木亮佑氏

『チーズ工場廃棄物を用いた肥料作製の取組について』

・国土交通省近畿地方整備局 河川部上下水道官 伴 善友 氏『国土交通省の取組について』

### (2)情報交換会(15時～16時30分)

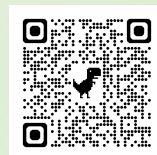
会場内に事業者ブースを設け、出展希望事業者の国内資源の活用に向けた取組の展示(資料、見本品等)をし、会場参加された肥料関係事業者との情報交換を行います。(10ブース程度)

## ●参加申込みは、近畿農政局ウェブサイトから

申込締切：①会場参加、オンライン参加 1月23日(金曜日)17時まで

②出展参加 1月8日(木曜日)17時まで

(※)セキュリティの都合などから、上記コードから申込みができない場合は担当までお問い合わせください。



申込みはこちら

お問合せ先

近畿農政局 生産部 環境・技術課 担当：資材対策担当班  
電話：075-414-9722 (直通) e-mail：kinki\_shizai@maff.go.jp